

図 1-8. 視床下部室旁核の副腎皮質ホルモン放出ホルモン(CRH)免疫陽性ニューロン
図 1. 対照群(A-0)。 第三脳室 (V) の左右上部に室旁核 (PVN) が見られる。×250。

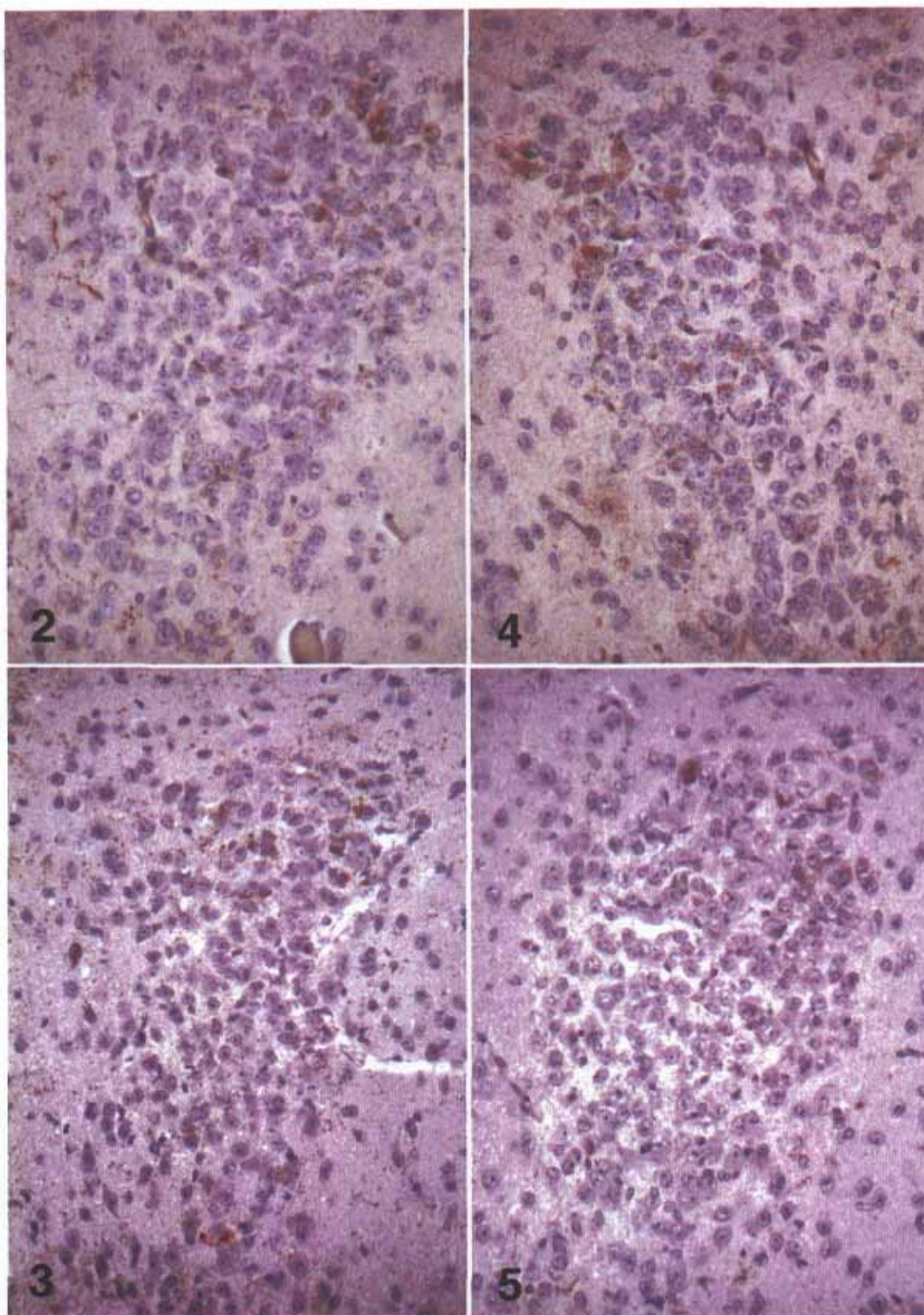


図 2. A-0 群。室旁核の強拡大写真。室旁核の上部に少数の CRH 免疫陽性ニューロンが見られる。×350。

図 3. A-80 群。CRH 免疫陽性ニューロンの数や形態は、対照群のものと差は見られない。

図 4. A-400 群。CRH 免疫陽性ニューロンの数は対照群のものより明らかに増加している。

図 5. A-2000 群。CRH 免疫陽性ニューロンの数は A-400 群のものより更に増加している。

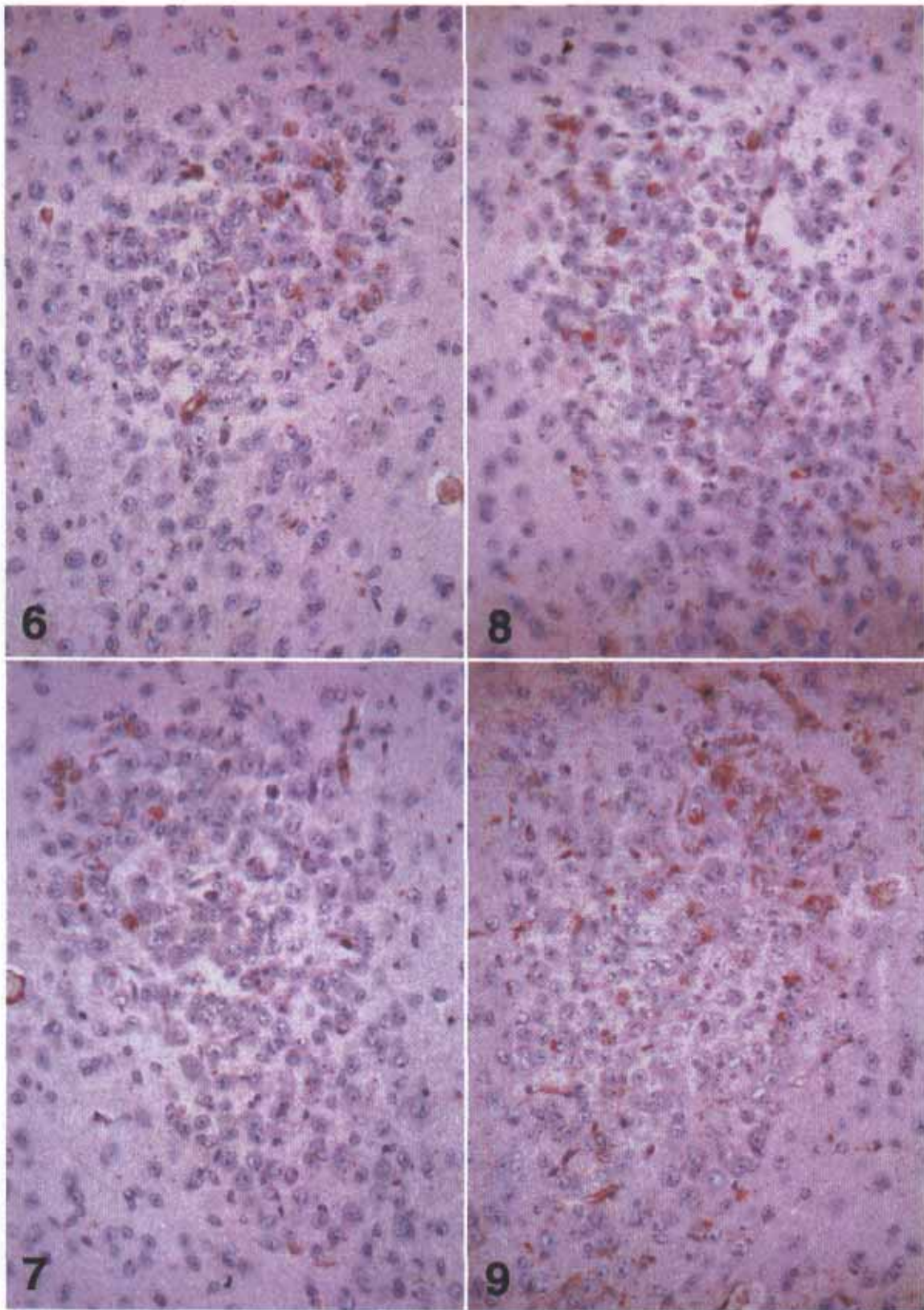


図 6. B-0 群。 A-0 群の室旁核に比較して CRH 免疫陽性ニューロン数はかなり増加している。

図 7. B-80 群。 図 8. B-400 群。 図 9. B-2000 群。 B 群の CRH 免疫陽性ニューロンの数はそれぞれ同じ曝露量の A 群のものより明らかに増加している。